

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-175948

(43)Date of publication of application : 29.06.2001

(51)Int.Cl.

G07F 17/42

B42D 15/10

G07B 1/00

G07F 7/08

(21)Application number : 11-360923

(71)Applicant : SANKYO SEIKI MFG CO LTD

(22)Date of filing : 20.12.1999

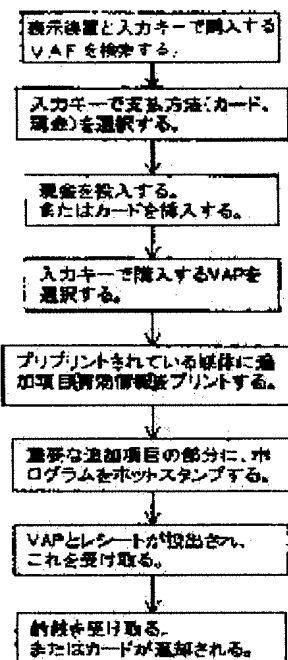
(72)Inventor : IMAI EIJI

(54) ISSUING METHOD FOR MEDIUM AND MEDIUM TO BE ISSUED

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an issuing method for medium and a medium to be issued with which forgery or revising can be inexpensively prevented.

SOLUTION: Concerning the issuing method for medium for issuing the medium, on which a common item is preprinted, after recording validity information showing that medium is valid, after the validity information is recorded, at least one important part of the validity information is covered, a seal member is stuck so as to watch the covered validity information and the medium is issued.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 26.02.2003

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's withdrawal decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application] 26.09.2005

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-175948

(P2001-175948A)

(43) 公開日 平成13年6月29日 (2001.6.29)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード* (参考)
G 0 7 F 17/42		G 0 7 F 17/42	2 C 0 0 5
B 4 2 D 15/10	5 0 1	B 4 2 D 15/10	5 0 1 Z 3 E 0 4 4
G 0 7 B 1/00		G 0 7 B 1/00	E
G 0 7 F 7/08		G 0 7 F 7/08	M

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願平11-360923

(22) 出願日 平成11年12月20日 (1999. 12. 20)

(71) 出願人 000002233

株式会社三協精機製作所

長野県諏訪郡下諏訪町5329番地

(72) 発明者 今井 栄治

長野県諏訪郡原村10801番地の2 株式会

社三協精機製作所諏訪南工場内

(74) 代理人 100088856

弁理士 石橋 佳之夫

Fターム(参考) 2C005 HB01 HB13 HB20 JA18 JB08

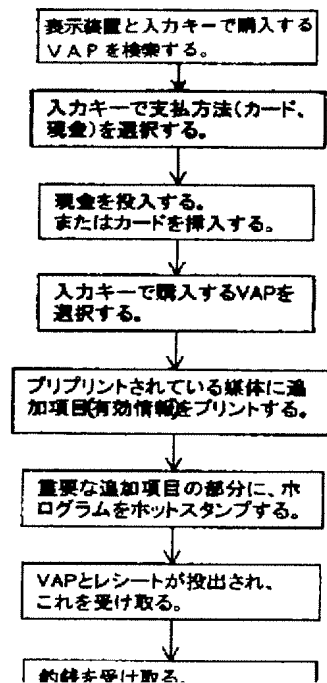
3E044 AA02 DD02 DE07

(54) 【発明の名称】 媒体の発行方法及び発行媒体

(57) 【要約】

【課題】 偽造や改竄などを安価に防止することができる媒体の発行方法及び発行媒体を得る。

【解決手段】 共通項目がプリプリントされた媒体に、その媒体が有効であることを示す有効情報を記録して発行する媒体の発行方法において、有効情報を記録した後に、有効情報の少なくとも重要な一部を覆い、かつ、覆われた有効情報が目視できるシール部材を貼り付け、媒体を発行するようにしている。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 共通項目がブリブリントされた媒体に、その媒体が有効であることを示す有効情報を記録して発行する媒体の発行方法において、

上記有効情報を記録した後に、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆い、かつ、上記覆われた有効情報が目視できるシール部材を貼り付け、媒体を発行するようにしたことを特徴とする媒体の発行方法。

【請求項 2】 上記有効情報は、有効日付、名称、値段、数字、および有効期限のうちの少なくとも一つを含む上記発行媒体に価値を付与する情報であることを特徴とする請求項 1 記載の媒体の発行方法。

【請求項 3】 ブリブリントされた媒体をスタッカーに複数用意しておき、媒体の発行指令により媒体を一枚取り出し、上記有効情報をプリント手段により所定位置に記録し、その後、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆うように上記シール部材を貼り付け、媒体を発行するようにしたことを特徴とする請求項 1 記載の媒体の発行方法。

【請求項 4】 上記シール部材は、ホログラム箔であることを特徴とする請求項 3 記載の媒体の発行方法。

【請求項 5】 共通項目がブリブリントされると共に、その媒体が有効であることを示す有効情報を記録して有効媒体として発行される発行媒体であって、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆い、かつ、上記覆われた有効情報が目視できるシール部材が貼り付けられていることを特徴とする発行媒体。

【請求項 6】 上記有効情報は、有効日付、名称、値段、数字、および有効期限のうちの少なくとも一つを含む上記発行媒体に価値を付与する情報であり、上記シール部材は、ホログラム箔であることを特徴とする請求項 5 記載の発行媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、偽造や改竄などを安価に防止することができる媒体の発行方法及び発行媒体に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来、その場で即時発行される証明書、チケット、クーポン、引換券、金券等の付加価値媒体には、発行日付、氏名、値段、番号、有効期限など、発行時に印刷される項目を除いた共通項目が予め印刷（ブリブリント）されている。そして、このブリブリントされた媒体は、その場で発行する際に必要な、上記発行日付、氏名、値段、番号、有効期限などのその媒体を有効とする追加項目がプリンタなどでプリントされて発行される。例えば、遊園地等の 1 日入園券には、日付や番号などがプリントされて初めて有効になる。

【0003】

る上記追加項目は、発行日付、氏名、値段、番号、有効期限など、その媒体がもっている価値や内容を有効にする重要な項目である。しかしながら、この追加項目が単純なプリントで発行された場合には、発行後に容易に改竄されてしまう危険がある。また、共通項目がブリブリントされた媒体が盗難されると、簡単に上記追加項目がプリントされて偽造されてしまう。

【0004】本発明は以上のような従来技術の問題点を解消するためになされたものであり、偽造や改竄などを安価に防止することができる媒体の発行方法及び発行媒体を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】請求項 1 記載の発明は、共通項目がブリブリントされた媒体に、その媒体が有効であることを示す有効情報を記録して発行する媒体の発行方法において、上記有効情報を記録した後に、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆い、かつ、上記覆われた有効情報が目視できるシール部材を貼り付け、媒体を発行するようにしたことを特徴とする媒体の発行方法である。

【0006】請求項 2 記載の発明は、請求項 1 記載の発明において、上記有効情報は、有効日付、名称、値段、数字、および有効期限のうちの少なくとも一つを含む上記発行媒体に価値を付与する情報であることを特徴とする。

【0007】請求項 3 記載の発明は、請求項 1 記載の発明において、ブリブリントされた媒体をスタッカーに複数用意しておき、媒体の発行指令により媒体を一枚取り出し、上記有効情報をプリント手段により所定位置に記録し、その後、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆うように上記シール部材を貼り付け、媒体を発行するようにしたことを特徴とする。

【0008】請求項 4 記載の発明は、上記シール部材は、ホログラム箔であることを特徴とする。

【0009】請求項 5 記載の発明は、共通項目がブリブリントされると共に、その媒体が有効であることを示す有効情報を記録して有効媒体として発行される発行媒体であって、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆い、かつ、上記覆われた有効情報が目視できるシール部材が貼り付けられていることを特徴とする発行媒体である。

【0010】請求項 6 記載の発明は、請求項 5 記載の発明において、上記有効情報は、有効日付、名称、値段、数字、および有効期限のうちの少なくとも一つを含む上記発行媒体に価値を付与する情報であり、上記シール部材は、ホログラム箔であることを特徴とする。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照しながら本発明にかかる媒体の発行方法及び発行媒体の実施の形態につ

ット、クーポン、引換券、金券等の付加価値媒体 (Value Added Paper) をその場で即時発行することができるセルフサービスターミナルを示している。このセルフサービスターミナル 1 は、表示装置 2、入力キー 3、カード挿入口 4、紙幣投入口 5、硬貨投入口 6、硬貨返却口 7、媒体投出口 8 とを主に有している。また、図 3 に示すように、セルフサービスターミナル 1 内には、スタッカー 10、プリント手段であるプリンタ 11、シール貼付手段であるスタンプユニット 12、およびコントローラ 13 が設けられている。

【0012】上記スタッカー 10 は、上記媒体投出口 8 に連通するように設けられており、このスタッカー 10 には、有効日付、名称、値段、数字、有効期限など発行時に印刷する事項を除いた共通項目が予め印刷（プリプリント）された付加価値媒体が多数用意されている。また、上記プリンタ 11 は、付加価値媒体が有効であることを示す、有効日付、名称、値段、数字、有効期限等のうちあらかじめ定められた付加価値媒体に価値を付与する有効情報を、付加価値媒体の所定の位置に記録するものであり、例えば、サーマルプリンタ等を用いることが

【0013】上記スタンプユニット 12 は、サーマルプリンタ 11 によって記録された有効情報の少なくとも重要な一部を覆うシール部材を貼り付けるためのもので、例えば、ホログラムホットスタンプユニットを用いることができる。また、上記コントローラ 13 は、表示装置 2、入力キー 3、カード挿入口 4、紙幣投入口 5、硬貨投入口 6、硬貨返却口 7、媒体投出口 8、スタッカー 10、プリント手段 11、貼付手段 12 等を制御すると共に、セルフサービスターミナル 1 の発行状況やデータを

【0014】上記表示装置 2 は、購入することができる様々な付加価値媒体や、付加価値媒体の購入金額、有効日などが表示されるものである。上記入力キー 3 は、付加価値媒体の支払方法（現金あるいはカード）を選択したり、購入する付加価値媒体を選択するときなどに用いられるものである。上記カード挿入口 4 は、付加価値媒体の支払方法がカードを用いる場合、このカードを挿入する挿入口である。上記紙幣投入口 5 および上記硬貨投入口 6 は、付加価値媒体の支払方法が現金である場合に、紙幣を投入したり硬貨を投入する投入口である。上記硬貨返却口 7 は、付加価値媒体の支払方法が現金である場合に釣り銭が返却される返却口である。上記媒体投出口 8 は、購入された付加価値媒体とそのレシートが投出される投出口である。

【0015】次に、付加価値媒体の発行方法について説明する。図 1 ないし図 3 に示すように、まず、表示装置 1 に表示された様々な付加価値媒体や付加価値媒体の購入金額等を目ながら入力キー 3 で購入する付加価値媒体

方法を現金にするかカードにするか選択する。現金で支払う場合は、紙幣投入口 5 あるいは上記硬貨投入口 6 に紙幣、硬貨を購入金額に応じた分だけ投入する。一方、カードで支払う場合は、カード挿入口 4 にカードを挿入する。その後、入力キー 3 で購入する付加価値媒体を選択する。

【0016】入力キー 3 で購入する付加価値媒体が選択されると、付加価値媒体の発行指令により、スタッカー 10 に複数用意された、有効日付、名称、値段、数字、有効期限などを除いた共通項目が予め印刷（プリプリント）された付加価値媒体のうち一枚が取り出され、その付加価値媒体には、有効日付、名称、値段、数字、有効期限のうちの少なくとも一つを含む付加価値媒体に価値を付与する有効情報がサーマルプリンタ等のプリント手段 11 によって所定の位置に記録される。その後、前記貼付手段 12 によって、付加価値媒体の所定の位置に記録された有効情報の少なくとも一部を覆うようにシール部材が貼り付けられる。シール部材の貼り付けは、重要な事項を少なくとも覆うようにする。このシール部材は、覆われた有効情報が目視することができるものであり、例えば、シール部材としてホログラム箔を用いることができる。シール部材として接着剤付きのホログラム箔を用いた場合は、有効情報の少なくとも一部を覆うように貼付手段 12 によってホットスタンプすることができる。

【0017】上述のように、有効情報の少なくとも一部を覆うようにシール部材が貼り付けられた付加価値媒体は、レシートと共に媒体投出口 8 から投出されて発行される。そして、付加価値媒体の支払方法が現金であり釣り銭がある場合は、硬貨返却口 7 から釣り銭が返却され、一方、付加価値媒体の支払方法がカードを用いた場合は、カード挿入口 4 からカードが返却される。なお、このセルフサービスターミナル 1 の発行状況は、データ信号としてコントローラ 13 によってセンター 20 と送受信する。

【0018】以上のように、有効情報をプリント手段 11 によって付加価値媒体の所定の位置に記録した後、有効情報の少なくとも重要な事項を含む一部を覆い、かつ、覆われた有効情報が目視することができるシール部材を貼り付けて、付加価値媒体を発行するようにしたため、発行後の付加価値媒体の偽造や改竄などを安価に防止することができる。換言すれば、上述の発行方法によって有効媒体として発行された付加価値媒体は、有効情報の少なくとも一部又は全体を覆い、かつ、覆われた有効情報が目視することができるシール部材が貼り付けられているため、発行後の偽造や改竄を防止されて、本来の目的のみに有効に利用される。

【0019】次に、上記付加価値媒体の具体的な例をいくつか挙げる。図 4 には、「は、平成 10 年度本校工学

刷（プリプリント）された卒業証明書を示している。この卒業証明書の有効情報は卒業者の氏名であり、図 5 に示すようにこの氏名を覆うようにシール部材 30 を貼り付けることにより、発行後の卒業証明書の偽造や改竄などを安価に防止することができる。

【0020】また、図 7 には、「2001 年」等の共通項目が予め印刷（プリプリント）された 1 日入園券を示している。この 1 日入園券の有効情報は日付であり、図 8 および図 9 に示すように、この日付のうち月日を覆うようにシール部材 31 を貼り付けることにより、発行後の 1 日入園券の偽造や改竄などを安価に防止することができる。

【0021】また、図 10 には、「2001 年 4 月まで有効」等の共通項目が予め印刷（プリプリント）されたスポーツクラブの会員証を示している。この会員証の有効情報は氏名であり、図 11 に示すように、この氏名の一部を覆うようにシール部材 32 を貼り付けることにより、発行後の会員証の偽造や改竄などを安価に防止することができる。

【0022】さらに、図 6 には、「単価 15000 円」等の共通項目が予め印刷（プリプリント）された領収書を示している。この領収書の有効情報は品物の値段であり、図示のようにこの値段の少なくとも一部を覆うようにシール部材 33 を貼り付けることにより、領収書発行後の偽造や改竄、返品詐欺などを安価に防止することができる。ただし、この場合、金額の高い桁を貼るようにすることが好ましい。

【0023】

【発明の効果】請求項 1 記載の発明によれば、共通項目がプリプリントされた媒体に、その媒体が有効であることを示す有効情報を記録して発行する媒体の発行方法において、上記有効情報を記録した後に、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆い、かつ、上記覆われた有効情報が目視できるシール部材を貼り付け、媒体を発行するようにしたため、発行後の付加価値媒体の偽造や改竄などを安価に防止することができる。

【0024】請求項 3 記載の発明によれば、請求項 1 記載の発明において、プリプリントされた媒体をスタッカーに複数用意しておき、媒体の発行指令により媒体を一枚取り出し、上記有効情報をプリント手段により所定位置に記録し、その後、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆うように上記シール部材を貼り付け、媒体を発行するようにしたため、発行後の付加価値媒体の偽造や改竄などを安価に防止することができる。

【0025】請求項 5 記載の発明によれば、共通項目がプリプリントされると共に、その媒体が有効であること

を示す有効情報を記録して有効媒体として発行される発行媒体であって、上記有効情報の少なくとも重要な一部を覆い、かつ、上記覆われた有効情報が目視できるシール部材が貼り付けられているため、発行後の偽造や改竄を防止されて、本来の目的のみに有効に利用される。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明に適用可能なセルフサービスターミナルの例を示す正面図である。

【図 2】本発明にかかる媒体の発行方法の実施の形態を示すフローチャート図である。

【図 3】上記実施の形態を示すブロック図である。

【図 4】本発明に適用可能な媒体の例を示す正面図である。

【図 5】本発明にかかる発行媒体の例を示す正面図である。

【図 6】本発明にかかる発行媒体の別の例を示す正面図である。

【図 7】本発明に適用可能な媒体の別の例を示す正面図である。

【図 8】本発明にかかる発行媒体のさらに別の例を示す正面図である。

【図 9】本発明にかかる発行媒体のさらに別の例を示す正面図である。

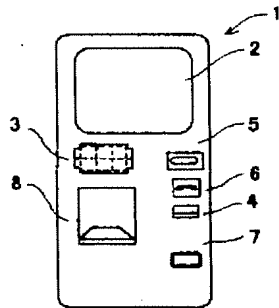
【図 10】本発明に適用可能な媒体のさらに別の例を示す正面図である。

【図 11】本発明にかかる発行媒体のさらに別の例を示す正面図である。

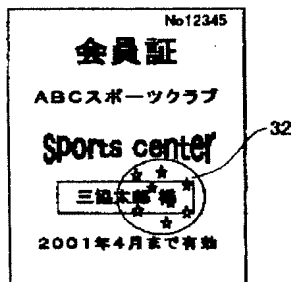
【符号の説明】

- | | |
|----|--------|
| 1 | 付加価値媒体 |
| 2 | 表示装置 |
| 3 | 入力キー |
| 4 | カード挿入口 |
| 5 | 紙幣投入口 |
| 6 | 硬貨投入口 |
| 7 | 硬貨返却口 |
| 8 | 媒体投出口 |
| 10 | スタッカー |
| 11 | プリント手段 |
| 12 | 貼付手段 |
| 13 | コントローラ |
| 20 | センター |
| 30 | シール部材 |
| 31 | シール部材 |
| 32 | シール部材 |
| 33 | シール部材 |

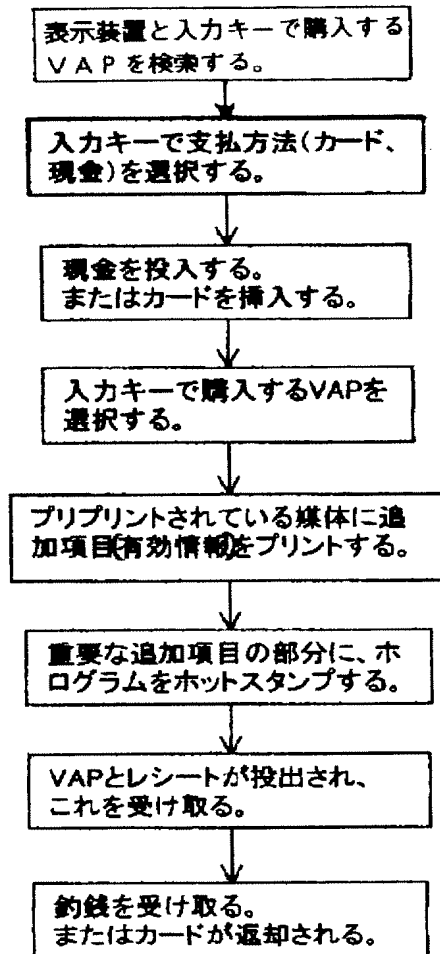
【図1】



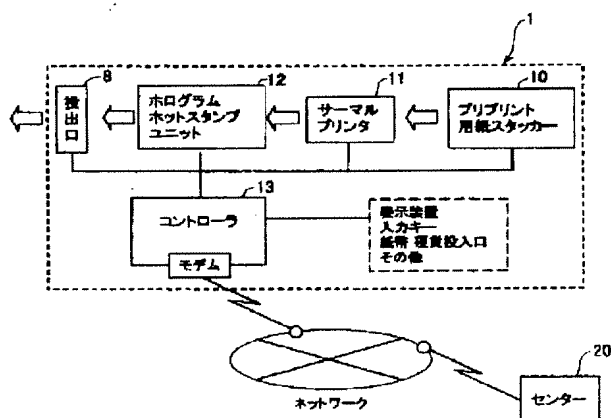
【図11】



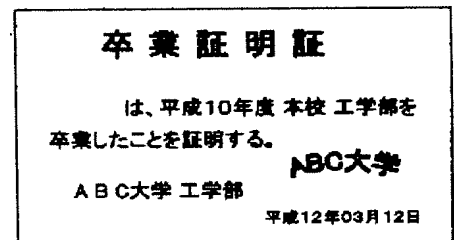
【図2】



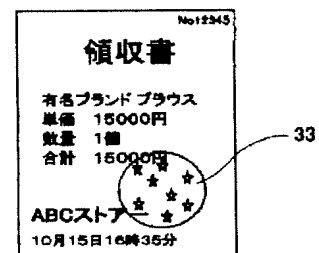
【図3】



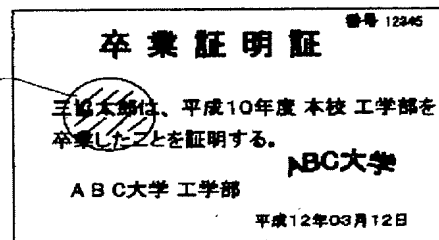
【図4】



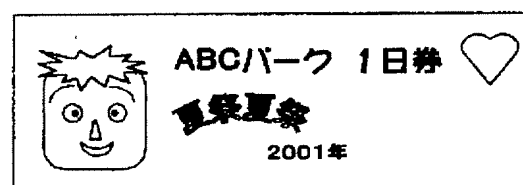
【図6】



【図5】



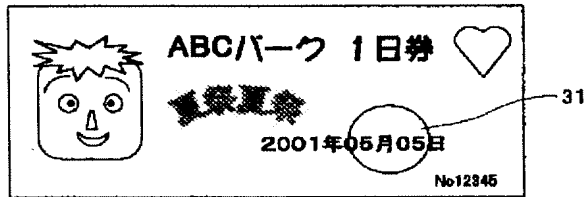
【図7】



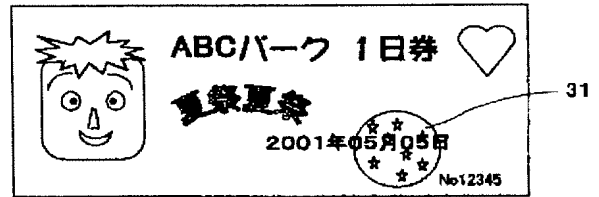
(6)

特開 2001-175948

【図8】



【図9】



【図10】

